

これからの青少年ボランティア活動を考える会のご案内について

～ “きずな” でつながる愛顔の輪活動 ～

1. 目的

3郡市の東北地方にボランティア活動に参加したメンバー代表者により東北の現状を理解した上でこれから東北の被災地の方への今後の支援は何が必要であるかを話し合い、考える。それとともに愛媛県自体のこれからの起こるべき天変地異による被災に対して今から何をすべきかを考える。

また現状のボランティア活動の在り方を話し合うことで来年度以降のボランティア活動の計画の糧とする。

最終的には愛媛県の子どもたちから発信できるボランティア活動を創める第一歩となればと考える。

2. 開催日時場所

日時：平成27年12月12日（土）

場所：えひめ共済会館

3. 参加者

- (1) 宇和島市・新居浜市 参加中学生
- (2) 南宇和郡 参加PTA
- (3) 県P役員
- (4) 松山市内ボランティア学生

4. 行事内容

10:00～10:05 県P会長挨拶

10:05～10:15 趣旨説明・期待すること（副会長）

10:15～10:40 3郡市 A 活動発表 約20分+質疑5分

10:40～11:05 3郡市 B 活動発表 約20分+質疑5分

11:05～11:30 3郡市 C 活動発表 約20分+質疑5分

11:30～11:55 学生ボランティア活動の現状

11:55～12:50 昼食（各郡市バラバラで活動の内容を肴に昼食）

12:50～14:20 3～5グループに分かれて討論会

- ① これらからの東日本大震災の被災地に対するボランティア活動の在り方を討論し、提言案を作り上げる。
- ② 愛媛県全体のボランティア活動で何をすべきか、何ができるかを考える。

14:20～14:50 各グループ発表 各5～10分

14:50～15:20 これからのボランティア活動への提言・アクションプラン作成